市町村税務職員等功績表彰受賞者一覧

○千葉県知事表彰（１者）

氏名・団体名	功績概要
いすみ市　税務課 収納・滞納整理班	個人住民税の徴収率が県内平均を大きく下回っていたことから平成29年度に税務診断を受け、現状と課題を市役所全体で共有し、県税務課への研修生派遣や、県職員の短期派遣制度を活用するなど、徴収技術向上に努めた。 研修生の派遣帰任後は所得調査を徹底するなど、差押債権の幅を広げることのほか、不動産公売を実施するなど長期高額事案の整理を進めた。また、効果が低い夜間・休日相談窓口の廃止、市外滞納案件の現地調査代行委託を活用して、人的リソース不足の改善を図った。 このほかにも年度内収納の徹底を意識できるよう、所得調査や滞納処分時期を示す具体的な年間予定表の作成、催告について文面見直しと時期の前倒しなどに取り組むことで、平成29年度には90.0%だった個人住民税の徴収率を令和7年度には97.8%に向上するなどの成果を残した。

○千葉県滞納整理推進機構会長表彰（２者）

氏名・団体名	功績概要
小倉（おぐら）　耕之介（こうのすけ） （千葉市財政局税務部東部市税事務所納税第二課）	入庁2年目の職員ながら、課内で令和7年度初の捜索を6月に実施して、課内全体で捜索を行う流れを作り、組織に大きな貢献をした。 また、外部研修で得た知識をフィードバック研修として徴収部門に共有するなど、組織全体のスキル向上にも取り組むほか、積極的な調査や捜索により年度の早期に個人の市税徴収目標額を達成し、他の職員の捜索にも積極的に参加するなど課全体の業務支援にも取り組んだ。 その結果、捜索件数や給与照会件数は課内2位、市税差押充当額は課内1位になるなどの成績を残した。
山本（やまもと）　直（ただし） （千葉市財政局税務部西部市税事務所納税第二課）	複数年度にわたり滞納をしていた事業者に対して売掛金の差押えを実行し、滞納者と納付交渉を経ることで延滞金を含めて一括納付に繋げるなど、約1,800万円の高額滞納事案を解決に導いた。 また、調整主任という新たなポストに就くなかでも若手職員と班長の間に立って業務を行い、若手職員を積極的に現場に同行させるなど後進の育成にも努めた。 さらに、公図の状況から課税状況に疑義を持ち、公図困難地区であることを確認することで平成26年度から令和7年度まで滞納となっていた182万円の調定を取り消すほか、高額困難事案を担当し着実に事案の進捗を図った。 これらの取り組みにより、捜索件数は課内1位、市税滞納繰越整理率は課内2位、滞納繰越執行停止率は課内1位を収めるなどの成績を残した。